

簡易版

KI式

眼球運動検査

この簡易検査で『WAVES』などのビジョンアセスメントが必要か否かを確認します。

読みの障害（ディスレクシア）の原因の一つとして、目の動き（視覚協応）の特異性が考えられます。ディスレクシアの疑いがある場合には、まずは視覚協応の特異性や脆弱性を確認するため、この簡易版『KI式・眼球運動検査』を行います。

この簡易検査の結果、視覚協応の特異性や脆弱性が疑われる場合には、ビジョンアセスメント『WAVES』を実施して、専門的なアセスメントを行います。これまでに『WISC-IV』『KABC-II』など、知能検査や発達検査を行って、その結果をお持ちの場合には、その検査結果と併せてより細かなアセスメントが可能になります。また、検査結果の詳しい説明や支援方法のご相談にも応じます。

COCORO相談室では、『WAVES』視知覚検査の実施をはじめ、様々な検査情報を取りまとめて総合的な判断をし、ビジョントレーニングや認知トレーニング、感覚統合療法などを採り入れながら、安心して楽しく学習できる環境を設定し、遊びの中からビジョントレーニングや様々な認知機能を高める支援を行います。

結果として、ディスレクシアだけでなく、粗大運動や微細運動といった運動面も活性化して、発達性協調運動障害（DCD）など運動や姿勢保持などの改善も期待されます。これらの支援方法については、2017年10月に行われた日本LD学会（栃木大会）において経緯と成果を発表しています。

●注視（^{ちゅうしん か こ し}中心窩固視）

網膜の中心で、一点を集中して見続けられるかどうか検査します。正面注視で10秒間、右斜めで10秒間、左斜めで10秒間、安定した注視ができるかどうか、3回繰り返してチェックします。

●近目寄り目（^{ふくそう}輻輳解放眼球運動）

近いもの、遠いものを見るときにピント合わせをする際の目の動きです。近いものを見る場合に両眼が寄る『輻輳』、遠くを見る場合に両眼が離れる『解放』の際の眼球運動を検査します。この目の動きは、左右の眼球が反対向きに動くため『非共同性眼球運動』と言われます。

両眼視差や奥行知覚をはじめ視覚協応では重要な目の動きになります。右目と左目は視交叉するため、右目の鼻側は左側の視覚が入り、左目の鼻側は右側の視覚が入るといった特徴もあります。これらの特徴を踏まえ、視覚協応の脆弱さをおおまかに把握するため輻輳解放眼球運動のチェックを行います。

● ^{ちようやくせい}跳躍性眼球運動 (^{しようどうせい}衝動性眼球運動 saccadic eye movement)

日常的な目の動きの多くはこの眼球運動で、文字を『かたまり』でとらえて読んだり書いたりする場合に必要です。モグラ叩きをする場合の目の動きそのもので、この眼球運動は、『サッカー』とか『サッカード』とも言われ、左右の眼球が同じ方向に動く『共同性眼球運動』です。教科書の音読をする時には、この眼球運動の役割が大きく関係しています。

ジャズ歌手シャンソン歌手新春歌手総出演

- ・ 1つの『かたまり』を視覚的にとらえて、速く流ちょうに読む。衝動性眼球運動は1回だけ。

ジャズ歌手 シャンソン歌手 新春歌手 総出演

- ・ 4つの『かたまり』として視覚的にとらえ、少し区切って流ちょうに読む。衝動性眼球運動は4回程度。

ジャズ 歌手 シャンソン 歌手 新春 歌手 総 出演

- ・ 8つの『かたまり』のため、衝動性眼球運動は8回以上となり、たどたどしい逐次読みとなって目も疲れる。

ジャ ス 歌 手 シ ヤ ン ソ ン 歌 手 新 春 歌 手 総 出 演

- ・ 15の『かたまり』のため、衝動性眼球運動は15回以上で区切りも曖昧、文章の意味が理解できない読みの障害（ディスレクシア）の状態。非常にストレスとなる逐次読みで、スモールステップによる適切なビジョントレーニングが必要。

● ^{ついじゆうせい}追従性眼球運動 (^{かつどうせい}滑動性眼球運動 Pursuit eye movement)

ボールの動きを追うような目の動きで、滑らかに目が動くため『^{かつどうせい}滑動性眼球運動』とも言われます。追視といった眼球運動で、文章を読む際に目で文字を追ったり、筆順に従って文字を書いたりするなど、学習の際には重要な役割を果たします。跳躍性眼球運動と同様、左右の眼球が同じ方向に動く『共同性眼球運動』です。

この簡易検査によって眼球運動の特異性が見られた場合には、『WAVES』視覚検査の実施をお勧めします。COCORO相談室では、2019年に開発された最新版の『デジタルWAVES』を導入しています。WAVESでは、以下に示す4つの評価点と指標が算出されます。

指 数		目的・内容
1	視知覚指数 (VPI) Visual Perception Index	形や位置関係、方向などを見分ける力を総合的な判断するための指数
2	目と手の協応 全般指数 (ECGI) Eye-hand Coordination General Index	目と手の協応の速度と正確性を総合的に判断するための指数
3	目と手の協応 正確性指数 (ECAI) Eye-hand Coordination Accuracy Index	目と手の協応の正確性を判断するための指数
4	視知覚+目と手の協応指数 (VPECI) Visual Perception and Eye-hand Coordination Index	VPI, ECGI, ECAIをあわせて、視知覚と目と手の協応の能力を総合的に判断する指数